

一般質問通告書要旨

清新クラブ 5 番議員 高阪康彦

(質問事項 1 問目) ネット社会を考える

ブロードバンドと呼ばれる、ADSL、光ファイバー等の普及より、インターネットが益々快適になり、インターネット人口も増えています。瞬時にいろんな情報が手に入り、使い始めると非常に便利な物であります。

ちょうどこれから、お中元のシーズンになりますが、ネットで注文をされる方も多いと聞きます。混み合っただけで順番を待って注文するよりも、自宅のパソコンで簡単に注文が出来るようであります。

又、アクロバトリーダー（現在はアドビリーダー）と云うソフトがインストールされていれば、PDF形式（Portable Document Format）で公式の書類、カタログなどが、簡単にダウンロードして印刷が出来ます。書類だけならその書類を取りに現地に出かける必要はない訳です。蟹江町のHPにも申請書ダウンロードという項目で掲載されています。

税務申告もインターネットで出来るようになってきました。個人認証には、住基ネットのICカードが使えます。電子メールはもちろんの事、その他まだ色々便利に使う事が出来る訳ですが、インターネットはメリットばかりではありません。

ネットのデメリットで一番に挙げられるのが情報漏洩の問題です。コンピューターはデジタル信号で処理をしますので、いとも簡単にコピーが出来る事です。それも完全に同じ物が出来ます。パソコンを勉強しますと、コピーアンドペーストとか、切り取り貼り付けと云うことを教わりますが、簡単にコピーが出来、又、それを土台にして違った物を作る事も簡単に出来ます。これは反面メリットでもありますが、この事が情報漏洩をしやすくする原因となります。

ある記事によりますと、情報をほしがる代表的な例として、・DMで商品の広告や通信販売をする者 ・債務者の転居先を探ろうとする借金取立て業者 ・就職希望者の身元調査したい企業 ・婚約者やその実家の様子を探ろうとする人 ・初恋や恩師などの人探しをしている人 ・携帯電話の番号から浮気相手を探し出そうとする夫婦、恋人 等とありました。なるほどと思いました。このように情報をほしがる人がいるということは、情報が売れることになり、金目当てで情報を漏らしたり、盗み出したりする事件が起きることになります。

次のデメリットとして、青少年の問題があります。いわゆるアダルトサイト、出会い系サイトに青少年が自由にアクセス出来ると云うことです。このようなサイトに、アクセス出来なくする方法もある訳ですが、親の方にその知識があまり有りません。携帯電話でも同じような事が云えますが、これまでに起きた様々な事件の教訓から、携帯の危険性については、ある程度、親の認知も広まっていると思われます。しかし、パソコンに於いては「インターネットは将来、役立つから」と親自身がネットを使いこなせないのに、積極的に子供にネットを使わせる家庭が増えているようであります。学校でもパソコンの授業があると思いますが、インターネットの普及を促進する政府の後押しもあり、学校でネットの使用法を学ぶ環境が急速に整いつつあると聞いています。

以上のような背景を考慮し、次の質問を致します。

は先の質問で、町のホームページに財政状況の項目がないと、指摘をしましたが、早速取り入れて戴き感謝を申し上げます。これを見た住民は、町は一生懸命、住民の為に予算を組んでくれているんだなと思われる事と思います。只、トピックスという中の、16年度予算という項目で取り上げられていますが、本来は、町の概要という中で取り上げた方がいいと思いますし、15年度の決算も掲載したほうが良いと思います。それに蟹江町・十四山村・弥富町合併協議会の中に各町村のプロフィールとして、いろんな数値が紹介されていますが、これも町の概要の中に載せたほうが良いと思いますし、難しい財政用語には簡単な注釈を付けたほうが良いと思いますが、どのように考えられますか。

は先の佐世保市の事件の報道で、小学生がHPをつくり、インターネットでチャットを行い、掲示板を交換日記のように利用している。と有りました。小学校の6年で、こういう事が出来ると聞いて私だけかも知れませんが、ちょっとしたカルチャーショックを覚える訳です。

私もHPを自分で作っています。時々更新もしておりますし、掲示板も置いてあります。HPの制作自体、今はいいソフトがありますので、そんなに難しいことはありませんが、それでも小学生には難しいと思います。

6月8日の中日新聞の社説に、この事件以降、判明したことは携帯をまだ持たせてもらえない小中学生の間で、高校生以上よりネットの掲示板やチャットの利用が盛んになっていたとあり、今回の事件の教訓は、ネットを十分使いこなすだけの社会的経験を積んでいない年少者に単独で使用させるのは、危険過ぎる要素がある。年少のうちには自宅でネットを使わせる際には、親が画面上の会話を見守るぐらいの配慮があってもよいのではないかと結んでありました。

そこで、蟹江町の小学校で、現実にインターネットを利用して、このような事を行っている児童がいるのか、いないのか、資料があれば、教えて欲しいと思います。

又、パソコン教育の中に、HPの作り方とか、インターネットの利用の仕方と云うような授業が有るのか。教えて欲しい。

又、この事件に関しての、感想をお願いしたい。

はセキュリティの問題です。冒頭にお話した、PDFが使われるのもPDFは改変がしにくく、セキュリティ対策が優れているという特徴があるので使われているそうです。最近の新聞報道には、何万人、何十万人の個人情報流失という記事がよく掲載されています。私の利用しているヤフーと云うプロバイダも情報流失という事件がありました。幸い、重要な情報は盗まれなかったと云うことでした。蛇足ですが、おわびと云うことで各契約者に500円の商品券が配達されました。

町も住基ネットに参加されていますが、住基ネットもセキュリティ等のの問題で、いまだ参加をしていない自治体もあると聞いております。ネット社会では、常にセキュリティ対策に万全を高じなければならないと思います。

そこで、現実に具体的には、住基ネットもそうですが、個人情報を守る為、町としてどのようなセキュリティ対策を行っているか。人的、ソフト面、ハード面でお願いします。